



民生委員・児童委員はいつもあなたのそばにいます

稲枝民児協だより

2024年11月1日

第 62 号

発行

稲枝地区民生委員

児童委員協議会

編集：広報部

特集：孤独・孤立

以前は、孤独・孤立は高齢者の問題と認識されてきました。国勢調査を元に全国の世帯数を見ると、かつて夫婦と子どもからなる世帯（核家族）の比率が最も高かったが、2010年には単身世帯の比率が一番多くなりました。今後も少子高齢化、核家族化、未婚化・晩婚化を背景に単身世帯の増加が見込まれます。「孤独・孤立の状態は、人生のあらゆる段階で何人にも生じう

るものであり、個々人の幸福度や心身の健康のみならず、社会機能の存続にも関わる問題です」と令和6年4月19日第1回孤独・孤立対策推進本部会議の挨拶で当推進本部長の岸田首相（当時）が述べ、国として総合的に孤独・孤立対策に取り組むと表明しました。

誰にも頼れず、ひとりで悩み事のかかえていませんか？社会全体のつながりの希薄化、また新型コロナの長期化で、孤独・孤立に、より一層拍車がかかりました。「あなたは一人じゃない」まずは共に考えていきましょう。

「孤独・孤立」の現状

内閣府は令和3年から「孤独・孤立の実態把握に関する全国調査」を取りまとめ公表しています。令和5年の調査結果が令和6年3月29日に公表されました。

この調査結果によると、直接質問（孤独感を直接的に問うもの）では、孤独感が「しばしばある・常にある」と回答した人の割合は4.8%、「時々ある」が14.8%、「たまにある」が19.7%、でした。一方で、孤独感が「ほとんどない」と回答した人は41.4%、「決してない」が17.9%となっています。

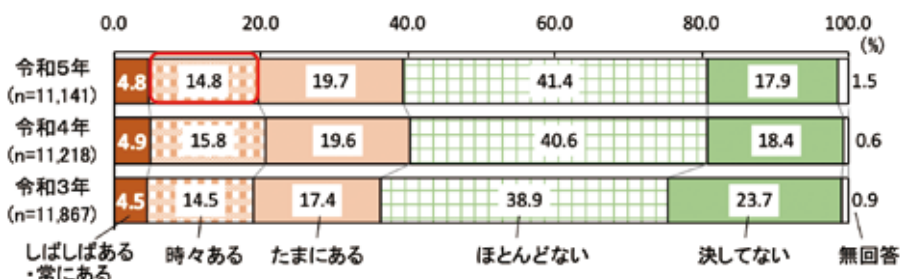
令和4年と比較すると、孤独感が「時々ある」の割合が縮小しています。（図1）

令和3年と比較すると、「決してない」の割合が縮小し、「ほとんどない」および「たまにある」の割合が拡大しています。

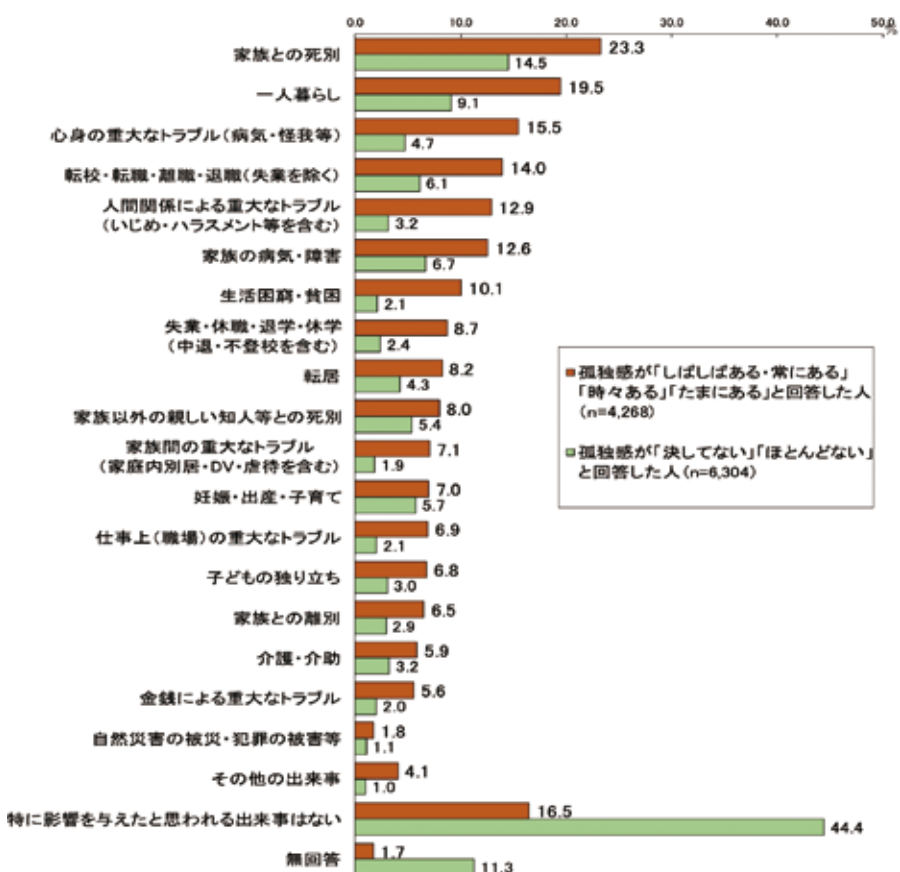
現在の孤独感に影響を与えたと思う出来事をみると、孤独感が「しばしばある・常にある」、「時々ある」または「たまにある」と回答した人（孤独感が比較的高い人）では、「家族との死別」と回答した割合が23.3%と最も高く、次いで、「一人暮らし」（19.5%）「心身の重大なトラブル（病気・怪我等）」（15.5%）などとなっています。（図2）

出典：内閣府

※調査結果は内閣官房孤独・孤立対策担当室WEBサイト（https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kodoku_koritsu_taisaku/index.html）及び政府統計ポータルサイト（<https://www.e-stat.go.jp/>）に掲載されています。



【図1】孤独の状況（直接質問）—令和5年、令和4年、令和3年



【図2】現在の孤独感に影響を与えたと思う出来事（複数回答）

孤独対策先進国 英国の取組

孤独は、最も深刻な「現代の伝染病」という認識は世界に急速に広がり、特に英国では下院議員が、孤独がいかに個人の生活全体や社会のあらゆる面に影響を及ぼすかを調査し報告書を発表。これを受け2018年に孤独担当大臣を任命し政府として孤独問題に取り組むことになりました。この報告書では、孤独は、1日にタバコを15本吸ったのと同等の害を健康に与え、雇用主には年間25億ポンド（約3,700億円）、経済全体では320億ポンド（約4.7兆円）の損失を与えるとしています。

男性の孤独対策のため、2007年にオーストラリア

で生まれ、英国で爆発的に広がったのが、男の小屋（メンズ・シェッド Men's Shed）です。英国で500か所以上、月に6か所のペースで増え続けており、会員は約1万2千人といわれています。施設には大工道具が揃い、DIYで交流する居場所があります。

シルバーラインという高齢者向けの24時間365日の電話相談サービスは、元テレビタレントが立ち上げました。1日平均1600件の電話を受け、相談を受けるスタッフは運営団体に雇用され、職員150人の人件費など億単位の費用は全てを募金や宝くじの資金で賄っています。一例をあげましたが、英国では「福祉」の先進的取組が役所主導でなく民間主体で行われています。

※「世界一孤独な日本のオジサン」岡本純子著を参考にしました。

孤独・孤立対策の取組と民生委員児童委員

令和3年2月に孤独・孤立対策担当大臣を任命し、内閣官房に孤独・孤立対策担当室を設置。政府一体となって施策の推進、NPO等との連携・意見聴取、情報発信を行い、今年4月には「孤独・孤立対策推進法」が施行されました。

具体的に次の取組を進めてきました。

- ① 孤独・孤立対策の重点計画の策定と改定
- ② 官民連携プラットフォームの構築
- ③ 孤立対策ウェブサイト「あなたはひとりじゃない」の開設
- ④ 孤独・孤立の実態把握に関する全国調査の実施

⑤ 統一的に相談を受け付ける窓口体制「孤独・孤立相談ダイヤル」の試行

孤独・孤立は、ストレスの増加、免疫力の低下などを引き起こし、うつ病、認知症の発症リスクや自殺リスクを高めるなど命に関わる重大な悪影響を及ぼします。

自分が孤独・孤立ではないか？と一人で悩まずに、まずは家族、知り合いの方、学生ならば友達や先生、またはお住いの近くの民生委員にお声かけください。民生委員は地域で見守りや相談支援を担っていますので。

※民生委員・児童委員の広報紙「ひろば」2023年11月号および024年7月号を参考にしました。

県外研修 阪神淡路大震災に学ぶ

9月18日(水)稲枝民児協の県外研修として、神戸市長田区真陽地区民児協との交流会に行ってきました。真陽地区民児協会長のお話をお聞きし、報道では知り得なかった阪神淡路大震災当時の状況を垣間見ることができました。実際に災害を経験されたからこそ語られる「助かることが一番。そのためならどんな道具も使う。」というお言葉が印象的でした。現在も老若男女含めた1000人規模の防災訓練を実施されており、防災への意識の高さを学びました。

午後は人と未来防災センターを訪れ、地震発生当時の再現映像を視聴したり、地震により原形を留めないほど変形してしまった側溝などの展示物を拝見しました。こちらの施設では、地震の怖さ

を学ぶと同時に、いざ我が身に災害が降りかかった時にどのように対応すれば良いかも学びました。稲枝地区はこれまで大きな災害を経験していませんが、だからと言って安心することなく、日頃から防災意識を高めておく必要があると感じました。また日頃からご近所や地域間でよく交流し、横の繋がりを持つておくことで、「より多くの命が助かる」ということを実感しました。研修で得た学びを元に、今後も民生委員・児童委員としてできることを実行していきたいと思っています。



子育て井戸端会議

無料・予約不要（稲枝地区民生委員児童委員の子育て支援）

（会場：稲枝支所北隣・南老人福祉センター）

毎月第2・第4金曜日（10：00～11：30）に開催。

0歳児から就学前までの親子が気軽に交流できる場所、

子育てにホッと一息つける場所です。 ※12月27日(金)は休みます。

- | | | |
|-----------|----------|-----------------------|
| 11月 8日(金) | 自由
遊び | 11月22日(金) 親子ヨガ |
| 1月10日(金) | | 12月13日(金) クリスマスのつどい |
| 2月14日(金) | | 1月24日(金) 節分に向けて |
| 3月14日(金) | | 2月28日(金) ひな祭りに向けて |
| いずれも第2金曜日 | | 3月28日(金) リズム体操(リトミック) |



2024年9月27日 親子ふれあい遊び